

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
FMD News Vol.42をお届けいたします。

facebook



FMD
OWNER'S CLUB



4月のTOPICS

■ 同一被検者で測定されたFMDの季節変動に関して

FMDは、Framingham Heart Study (n=2587)において夏季に最も高く、冬季に最も低いことが証明されています。そして、冬の間の心血管イベントの発生率の増加が、血管内皮機能の低下と関連しているかもしれないと示唆されています。しかしながら、これらの測定は異なる季節の間に異なる集団を用いて実施されたものであり、同じ集団を対象としては比較されていませんでした。

本研究では、同一被検者について、冬季と夏季でFMDを比較し、FMDの季節変動を調査しました。試験期間を通じて安定した状態であった高血圧、糖尿病、高脂血症に罹患している患者27名を対象に、冬季(14.4±4.4℃)と夏季(28.8±1.0℃)で、FMD測定を実施しました。

その結果、平均安静時上腕動脈径は、冬季よりも夏季の方が有意に大きくなりました。安静時径と最大径から計算したFMD値は4.74±2.15% vs. 5.71±2.17%, p=0.03であり、最大拡張幅は0.18±0.08mm vs. 0.23±0.07mm, p=0.008と冬季よりも夏季の方が有意に大きくなりました。

本研究の結果は、血管内皮機能のマーカーであるFMDが、季節的に有意に変動することを証明しました。また、血圧の変化とFMDの変化との間に直接的な関連が無いことから、冬季における心血管イベントの発症率増加は、血管内皮機能の低下が関与していることが示唆されました。

出典: Am J cardiovasc Dis 2012;2(2)

■ 4月の学会展示とシンポジウムのご案内

展示会場では「FMD検査装置 ユネクスイーエフ」の最新モデルを展示いたしますので、ぜひ展示ブースにお立ち寄りください。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

第30回日本医学会総会2019中部

開催日時：4月26日(金) 8:30~17:30
27日(土) 8:00~18:00
28日(日) 8:00~15:00
会場：ポートメッセなごや 第2展示館

第4回日本血管不全学会学術集会

展示会

開催日時：4月29日(月) 9:00~17:00
会場：ウインクあいち

シンポジウム2

タイトル：血管不全に挑む：バスキュラ・ラボの役割
開催日時：4月29日(月) 13:30~14:30
会場：ウインクあいち 第一会場